

代

表

質

問
答

9月17日及び18日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。



自由民主党世田谷区議団

大蔵運動公園再整備の方向性

質問 区民が多様なスポーツを楽しめる環境を整えるべきだ。再整備予定の大蔵運動公園にはアーバンスポーツの普及も踏まえ区民が幅広く利用できる施設を整備せよ。

スポーツ推進部長 利用者などの意見を聞き、具体的な検討に取り組む。

eスポーツの普及促進

質問 eスポーツが2026年に日本で開催されるアジア大会の正式競技に採用された。今後期待される機運の高まりに合わせて、eスポーツの普及促進に積極的に取り組め。

偏在があり、身近な場所への整備を求める声は多い。住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、公有地を活用した施設誘致を進めよ。**副区長** 積極的に国や都の公有地の確保に努め施設誘致を進める。

HPVワクチンの接種促進

質問 子宮頸がんの予防にはHPVワクチンの接種が極めて重要だ。接種促進に向け、若年世代やその保護者へワクチンの有効性や安全性に係る正しい情報を発信せよ。**教政策・生涯学習部** 有効性や安全性について適切な情報提供に努める。

質問 教員の負担軽減に向けた働き方改革を推進すべきだ。教育委員会が先頭に立つて教科担任制の導入に取り組むとともに、学校現場の自主的な業務改善を促進せよ。
学校教育部長 現場の発想を後援しながら改革への取組を進める。
要配慮児童への支援体制の強化
質問 学校での要配慮児童への支援体制が不十分だ。個々のニーズに対応するため、学校と療育機関が就学前から密な連携体制を構築し、切れ目のない支援を実現せよ。
教育総合センター長 一層の連携に向け



質問 区は成城地区での脱炭素域づくりを区内全域に展開する針だ。実現に向けて区民や事業者を広く巻き込んだ取組を推進せよ。

副区長 住民参加を促し脱炭素機運を醸成する取組を検討する。

教員の働き方改革

質問 教員が子どもと向き合つける間に十分に確保するためには、働き方改革が急務だ。多忙化解消向けた取組の実効性を高めるため成果を数値化し評価検証せよ。

教育長 多忙化解消への変化を員が実感できるよう取り組む。

質問 子ども条例改正草案には、子どもの意見はいかなる意見も肯定するかのように読み取れる内容が含まれている。表現を改めよ。

副区長 様々な意見を踏まえ、子どもたちと議論しながら整理する。

子ども条例改正への懸念

質問 区長は中学時代に大人から権利を侵害された思いから「趣町中学に死の花束を」という本を執筆した。その個人的な思いを子ども条例に持ち込んではいないか。

区長 子どもや若者も含め、多くの方々の意見を取り入れている。

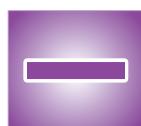


公明党世田谷区議団

関係所管と課題を整理し検討する
児童生徒の海外派遣事業の拡充
質問 我が会派は多くの児童生徒
が国際交流の機会を得られるよう

立民主党れいわ新選組田中良義
中塚 さちよ

無所属・世田谷行革1番・維新
桃野 芳文



般質問

問



おのみずき
(生)ネ



区事業に携わる派遣労働者の保護

区事業に携わる派遣労働者へのハラスメント防止は各種法令で派遣先の区の義務とされている。

基本方針に派遣労働者を位置づけ、相談窓口の存在を広く周知せよ。

答弁 区職員と同様に扱うものと基本方針で示し周知徹底していく。

新BOP学童クラブへの支援強化

新BOP学童クラブでは、障害のある児童や配慮が必要な児童への対応が増えている。対応に当たる非正規職員に対して研修機会を設ける等支援体制を強化せよ。

ジエンダー視点に立った施策展開

区が示した子ども・若者総合計画素案にはジエンダー主流化の視点が十分に反映されていない。

答弁 研修の参加機会の拡充や巡回支援体制の強化などを検討する。

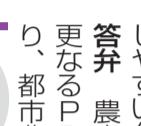
質



畠山晋一
(自)民



近隣区の路上飲酒禁止による影響



オルズグル
(立憲)



質問 渋谷、新宿の駅周辺で10月から路上飲酒が禁止される。両駅からアクセスしやすい当区の立地を踏まえ、区内の路上飲酒の増加の影響をどう想定しているのか。

子宮頸がん検診の啓発強化

守るには、検診の受診率やHPVワクチンの接種率を高めることが重要だ。婦人科医や地区医師会など連携し啓発を一層強化せよ。

答弁 医師会などと連携し、がん対策推進に向けた啓発に取り組む。

有事に備えたAEDの整備支援

商店街のAED設置が進む一方で保守や修理の費用負担が増大している。維持管理不足で不具

合などが起きないようメンテナンスへの助成があることを叮嚀せよ。

答弁 補助の周知とともに適切なメンテナンスへの注意喚起を行う。

おのみずき
(生)ネ

石原せいじ
(都民S)

みやかおり
(立憲)



会派等の意見

5年度決算を審査するため、47名の議員で構成する決算特別委員会を設置し、10月1日から10月15日の間、延べ7日間にわたり質疑を行いました。ここでは、決算特別委員会での質疑や要望、今定例会最終日に表明された令和5年度決算に対する各会派等の意見の一部を要約してお伝えします。

められている。これまで我が会派が求めてきた地域を愛する気持ちの醸成や、ＩＣＴ活用による個別最適な学びの推進といった豊かで質の高い学校教育の展開、社会に出た後も誰もが学び直しの機会が保障され必要な知識と技術を習得できる仕組みの構築など、人への投資、人材育成、教育を根底に据えた区政運営を力強く進めよ。

5年度決算では実質収支が11億円となり、基金残高は区債残高を大きく上回るなど、区財政は健全性を維持している。しかし、ただ単に基金を積み上げるのではなく、区民から預かった貴重な税金を計画的かつ効果的に活用することが区には求められる。区長は好みの施策だけに執心することなく、区民全体の公共の福祉の増進という大局に立ち、困難な事案に対して

も逃げることなく果敢に取り組め。以下、我が会派が提言してきた政策の中でも、特に注力すべき分野について意見を申し述べる。

まず災害対策についてである。

地域防災計画の修正に当たっては、能登半島地震から得られた教訓を盛り込み、より実効性のある計画へ更新せよ。また、災害からの速やかな復旧には自衛隊の力が不可欠だ。平時から緊密な情報交換や合同訓練などに取り組み、連携体制を強化せよ。更に、せたがや防災ギフト事業については、区民の手に確実に届くよう広報を強化するとともに、アンケート調査の結果を踏まえて事業を検証し、自助意識の醸成や在宅避難の推進に向けた施策の一層の充実を図れ。

災害に強いまちの実現には建築物の耐震化や不燃化の促進に加え、緊急輸送道路や延焼遮断帯となる都市計画道路の早急な整備も不可欠だ。区長は道路整備の進捗が芳しくない事案から目を背けず、自ら説明や交渉の場に立ち硬直した事態を開かせよ。特に事業期間が58年にも及ぶ恵泉通りについては、これ以上の進展が望めないのであれば行政代執行を決断すべきだ。この件は区長にこれまで再三再四申し述べてきたが、この指摘が最後となることを切に願う。

次に物価高対策についてである。国では様々な対策が講じられているが、区においても区民生活及び区内事業者を守るために、来年度予算はもとより、緊急対策のための補正予算の編成も視野に入れて、迅速かつ継続的な支援に取り組め。

次に少子化対策についてである。

児童手当の所得制限撤廃などの国の動きに合わせ、区も少子化対策に一層力を入れるべきだ。子育て世帯への居住支援策の充実にとどまらず、区独自の更なる支援策を迅速に構築し直ちに実行に移せ。また、子どもが健全に成長するためには大人による適切なサポートが欠かせない。他者を思いやる大

物価高騰の長期化に伴い、地域経済の動向は予断を許さない状況が続いている。区民の暮らしや事業者の経営を支援するため、区長は常に危機感を持ち、喫緊の行政需要に迅速果断に対応せよ。

以下、我が党が最重要課題と考える7点について意見を述べる。

第1に成果と連動した税金の使い方である。多額の予算を投じた防災力タログギフトの配付事業は、まだ成果の検証方法が不透明であり、デジタルポイントラリー事業に関しては試行結果の検証が十分なまま本格実施に至っている。成果が得られない事業は直ちに廃止を決断し、避難行動要支援者の避難支援対策など真に必要とされ

（全ての会計に賛成する意見）

我が会派が決算審査で行つた
疑や提案を領域ごとに申し述べ
企画総務分野では、持続可能な
多様な主体の参加と協働を促進し
持続可能な地域共生社会を築け
—立憲民主党 れいわ新選組世田谷区議団—
きる終活相談窓口を開設せよ。

区政運営に向け外国人籍職員の採用などの人材戦略を進めよ。区内への遺贈寄附の促進やふるさと納税の改善を進め歳入増を図れ。区内公会連合会などでの災害時の情報発信を多言語化せよ。公契約条例の遵守や労働報酬下限額の引上げなど働く世代を守る取組を推進せよ。若者の声を区政に反映するため、区の審議会に若者枠を設定せよ。

区民生活分野では、持続可能な世田谷を目指す工事対策や食料ロス削減への取組に注力せよ。工事住宅補助金は低所得者層が利用地できるよう制度を見直せ。地域事業の活性化が期待されるスター・アップ支援などを拡充せよ。多文化共生社会の実現に向け、女性均等窓口の多言語化を図れ。高齢者の社会参加を一層促進せよ。

福祉保健分野では、再犯防止推進計画に係る取組は、加害者への対応と被害者への支援を両輪として捉えて進めよ。健康管理などで困難を抱える生活保護受給者には、病対策の推進や補聴器購入費助成の対象拡大など、区内の健康と生活を守る政策に注力せよ。

都市整備分野では、都市整備方針の改定を区内参画のもとで進めてよ。道路用地の取得に向けては道路整備の推進を望む区民と土地所有者の双方の声に向き合い解決策を模索せよ。交通事故を防止するため、自転車マナーの改善や道路の補修を推進せよ。みどりの保育園に向けたは助成制度の拡充や人材育成に取り組め。外国人籍区民やひとり親家庭の住宅支援に力を注げ。

文教分野では、配慮を要する子どもへの支援を拡充するとともに、教育委員会の責務として取り組む内容も明確にせよ。所得制限なしの学用品無償求めるだけでなく、教育委員会の

議会への報告義務を怠ることなく
区が目指す方向性を明確に示せ

コードを読み込むと、各会派等の意見表明の模様を録画映像でご覧いただけます。

せたがや区議会だより No.297 令和6年(2024年)11月16日号 6





決算特別委員会の模様をホームページで録画配信しています。
世田谷区議会 議会中継で検索!

令和5年度決算に対する

平和に向けた取組を一層進め 区民のくらし・人権を守る区政を

国保会計と後期高齢者会計には反対、一般会計と介護会計と給食会計には賛成する意見

5年度決算では、区の基金残高は約140億円と財政は健全だ。長引く物価高騰の中、低所得者や生活保護世帯への困窮支援、子どもの貧困対策や区民生活・事業者支援のために財源を積極的に投じよ。来年は区の平和都市宣言から40

有配偶者の出生率が23区で唯一全国平均を下回る実態を分析し、有効な少子化対策を講じよ。少子高齢化に伴い世代間で生じている社会保障の負担と給付の格差是正とともに、既に現役世代では負担が困難な高齢者サービスや減免制度を見直せ。子ども条例は表層的な改正にとどまらず子どもや若者

（全ての会計に賛成する意見）
一都民ファースト・国民民主・あらた

(全ての会計に賛成する意見)

にハサウエーの支那事務所を手に取った。これで、中国の洋服市場を独占する形となる。しかし、この独占権は、1911年の辛亥革命によって壊滅される。

(全ての会計に賛成する意旨)

区民の健康寿命の延伸や医療費の削減に向け、認知症やがんの早期発見と予防に予算を投じよ。災害から区民の命を守るため、防災意識向上を図るイベントの開催や要支援者の支援体制の整備などに

(全ての会計に賛成する意旨)

四



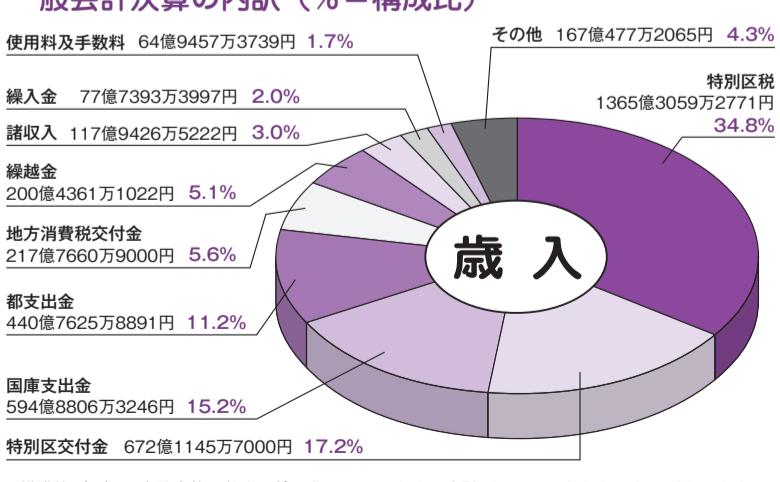
部活動の地域移行を推進し、活動内容や他校の生徒との交流機会を充実せよ。保護司の担い手確保に向け、活動の魅力を広く発信せよ。職員の働きやすい環境づくりをはじめ、下北沢のまちづくり、ふるさと納税対策に着実に取り組め。平和を守る取組を推し進めよ。

取り組め。教科日本語を通じて子どもの感性を磨く教育を推進せよ
子どもの笑顔が輝く世田谷を築け
— 無所属 —

令和5年度各会計決算額

| | | 歳入決算額 | 対前年度伸び率 | 歳出決算額 | 対前年度伸び率 | 歳入歳出差引額 |
|------|------------|-----------------|---------|-----------------|---------|----------------|
| 一般会計 | | 3918億9413万6953円 | -0.5% | 3716億9677万5421円 | -0.6% | 201億9736万1532円 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業会計 | 851億4896万1770円 | 1.9% | 845億2877万7286円 | 1.9% | 6億2018万4484円 |
| | 後期高齢者医療会計 | 251億3420万7766円 | 4.0% | 244億1924万3045円 | 4.5% | 7億1496万4721円 |
| | 介護保険事業会計 | 754億8580万6203円 | 3.7% | 723億9585万3624円 | 4.5% | 30億8995万2579円 |
| | 学校給食費会計 | 31億8956万5283円 | 1.4% | 31億6518万5275円 | 2.7% | 2438万8円 |
| 計 | | 5808億5267万7975円 | 0.6% | 5562億583万4651円 | 0.7% | 246億4684万3324円 |

一般会計決算の内訳（%＝構成比）



※構成比（%）は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないものがあります。

令和5年度 決算のあらまし

議会費 7億1881万8922円 0.2%

議員報酬 議會活動 議會廣報

| 歳出項目 | 額 | 割合 |
|--|-----------------|-------|
| 環境費 | 118億6230万5162円 | 3.2% |
| 環境対策、清掃・リサイクル事業など | | |
| 衛生費 | 148億5391万4577円 | 4.0% |
| 生活習慣病や感染症の予防、母子保健、地域医療の整備など | | |
| 土木費 | 289億5796万7687円 | 7.8% |
| 都市計画、地区街づくり、道路の新設・改良・維持管理、水害対策、公園整備、建物の耐震化促進、交通安全対策、緑化推進など | | |
| 教育費 | 297億3828万9087円 | 8.0% |
| 学校教育の充実、小中学校や幼稚園の運営、学校施設の整備、生涯学習事業、文化財の保護、図書館の運営など | | |
| 総務費 | 489億6493万7947円 | 13.2% |
| 防災対策、広報広聴活動、本庁舎等整備、集会施設の維持管理、文化・芸術の振興、地域活動の推進、人権・男女共同参画施策の推進、電子計算機等の運用、フローバッグの振興など | | |
| 議員報酬、講会活動、議会広報 | | |
| 公債費（特別区債の元金や利子の償還など）、産業経済費（商工農業の振興、就労支援など）、諸支出金（基金の積立てなど） | | |
| その他 | 145億3549万3877円 | 3.9% |
| 高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、保育施設の整備・運営、生活保護など | | |
| 職員費 | 552億2904万2610円 | 14.9% |
| 職員の人事費 | | |
| 民生費 | 1668億3600万5552円 | 44.9% |

氏、志賀厚介氏を候補者として法務大臣あてに推薦することを可とする。

●指定管理者の指定

4件

○区民会館

(全員賛成)

施設名称

玉川区民会館

施設名称

世田谷サービス公社

施設名称

株式会社世田谷サービス公社

施設名称

ひだまり友遊会館

施設名称

玉川区民会館

施設名称

ひだまり友遊会館

施設名称

(全員賛成)

施設名称

玉川区民会館

施設名称

ひだまり友遊会館

施設名称

総保健医療福祉

施設名称

シダックス大新東

施設名称

ヒューマンサービス

施設名称

株式会社

施設名称

(全員賛成)

施設名称

ひだまり友遊会館

施設名称

社会福祉法人

施設名称

奉優会

施設名称

○ひだまり友遊会館

施設名称

○保健医療福祉総合プラザ

施設名称

(全員賛成)

施設名称

○ひだまり友遊会館

施設名称

(全員賛成)

施設名称

○ひだまり友遊会館

施設名称

○ひだまり友遊会館

施設名称

○ひだまり友遊会館

施設名称

○ひだまり友遊会館

施設名称

閉会中に開催された委員会

- 7月2日(火) 企画、区民、文教
3日(水) 福祉、都市
4日(木) 議運、子ども
9日(火)~10日(水) 福祉(視察)
10日(水)~11日(木) 区民(視察)、都市(視察)、文教(視察)
17日(水)~18日(木) 企画(視察)
24日(水) 企画、区民、文教
25日(木) 福祉、都市
26日(金) 子ども
8月26日(月) 議運
9月2日(月) 企画、区民、福祉、都市、文教
3日(火) 企画、区民、福祉、都市
4日(水) DX推進、環境災害、子ども、公共交通
6日(金) 議運

会期中の主な会議日程

- 9月17日(火) 本会議(代表質問など)、議運
18日(水) 本会議(代表質問、一般質問)
19日(木) 本会議(一般質問、議案の付託、議案の議決など)、決算
20日(金) 企画、区民、文教
24日(火) 福祉、都市
25日(水) DX推進、環境災害、子ども、公共交通
27日(金) 本会議(議案の議決など)、議運
10月1日(火) 決算(総括質疑)
2日(水) 決算(企画総務委員会所管質疑)
4日(金) 決算(区民生活委員会所管質疑)
7日(月) 決算(福祉保健委員会所管質疑)
9日(水) 決算(都市整備委員会所管質疑)
10日(木) 決算(文教委員会所管質疑)
15日(火) 決算(補充質疑)、企画、議運
18日(金) 本会議(議案の議決、議案の付託、請願の付託など)、企画、議運

委員会名称

- 企画=企画総務常任委員会 区民=区民生活常任委員会
福祉=福祉保健常任委員会 都市=都市整備常任委員会
文教=文教常任委員会 議運=議会運営委員会
DX推進=DX・地域行政・公共施設整備等推進特別委員会
環境災害=環境・災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
子ども=子ども・若者施策推進特別委員会
公共交通=公共交通機関・バリアフリー対策等特別委員会
決算=決算特別委員会

(賛成多数
議員無所属
F行革、共産、都國S、生子)

(賛成多数
議員無所属
F行革、共産、都國S、生子)